


# 指定管理者の管理運営に関する評価シート

(評価対象期間：令和3年4月～令和4年3月)

施設名	久喜市あゆみの郷	
施設所管課	障がい者福祉課	
指定管理者(団体名)	社会福祉法人啓和会	
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	

## 1 事業運営、利用状況

指定管理者の行う事業内容	<p>(1) 基本事業に沿った事業 ア 日常生活に関する支援、イ 健康管理に関する支援</p> <p>(2) 生活介護事業 ア 日常生活支援、イ 作業活動支援、ウ 余暇支援</p> <p>(3) 就労継続支援B型事業 ア 社会生活支援、イ 企業実習、ウ 作業活動支援</p> <p>(4) 地域交流事業 ア あゆみの郷まつりの開催、イ 地域行事への参加</p> <p>(5) 自主事業 ア 施設便りの発行、イ 日中一時支援の受入、ウ 原則月1回の休日開所、 エ 送迎サービスの実施</p>	
	<input type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業は全て実施した <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業のうち、一部が実施できなかった	
	理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、感染予防対策の観点から行事の一部中止や活動の縮小など制限をした。
	主な実施事業、事業内容及び参加状況	
	事業名	参加者数
	<b>1 日常生活支援</b> (1)日常生活の全般に関する支援 (2)食事介助や自立に向けた支援 (3)衣類の着脱 (4)食事後の口腔衛生 (5)排泄 (6)その他	利用者の課題に応じて
	<b>2 健康管理に関する支援</b> (1)日常の健康管理 (2)月1回の嘱託医による指導と健康管理 (3)看護師によるバイタルチェックと体重管理 (4)健康診断 (5)インフルエンザの予防接種 (6)必要に応じて職員による通院同行	(1)(2)(3)全利用者 (4)新型コロナウイルス感染症の影響で中止 (5)希望者 (6)利用者の課題に応じて支援
	<b>3 社会生活支援</b> (1)社会体験活動(調理実習、交通安全研修等) (2)文化的活動(ボランティア講師による①絵手紙、②書道、③公民館サークルの茶道クラブの茶道体験)	新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で中止

事業計画に掲げた 主な事業の実施状況	4 生活介護事業 (1)日常生活支援（1の再掲）日常生活の全般に関する支援、食事介助や自立に向けた支援、衣類の着脱、食後の口腔衛生、排泄、運動など (2)作業活動支援（内職作業、地域のアルミ缶回収作業、地元地域企業からの段ボール回収） (3)講師による軽運動 (4)余暇支援	(1)(2)利用者の課題に応じて支援 (3)(4)新型コロナウイルス感染症感染拡大にて縮小、中止		
	5 就労継続支援B型事業に関する支援 (1)社会生活支援 （1-1）3の再掲の他、（1-2）通所時の身だしなみ、（1-3）作業にふさわしい服装、（1-4）家庭での生活のアドバイス、（1-5）挨拶等のマナー (2)作業活動支援 （2-1）作業活動（内職作業（カインズホーム、ホームック等の農業資材のJANシール貼、贈答菓子等の箱づくり、銀のさらの正月セットの箸、醤油等の封入（北海道、東日本分）） （2-2）企業実習（鷺宮公民館・鷺宮保健センター・広場の公衆トイレの清掃作業、八甫清掃センター内での瓶、缶等の選別作業、コインパーキングの清掃作業、きっちん・こすもすのホール業務）	利用者の課題や作業能力に応じて支援		
	6 地域交流事業 (1)市や各団体の行事等の参加（鷺宮地区コミュニティーまつり、コスモスフェスタ、久喜特別支援学校PTA夏祭り、人権のつどい、鷺宮公民館まつりなど） (2)あゆみの郷主催行事（ボランティアさん感謝会、あゆみの郷まつり、クリスマスコンサート等）	(1)新型コロナウイルス感染症感染拡大と重なり中止 (2)忘年会、誕生者外食（テイクアウト）については、感染対策を行いながら実施		
	7 自主事業 (1)日中一時支援 (2)休日開所とお盆休み中の開所 (3)送迎サービス（3コース17名） (4)久喜市歯科検診、ブラッシング指導	(1)(2)(3)希望に応じて実施 (4)新型コロナウイルス感染症感染拡大と重なり中止		
施設の利用状況		令和3年度	令和2年度	増減
	開館日数（日）	252	248	4
	利用者数（人）	6,786	7,054	-268
補足説明	<p>利用人数の減少の要因として、次の2つがあった。</p> <p>1 家族が心身の不調により利用者を送り出す準備が出来ない事例があった。 （相談センターなどと連携して取り組んだが困難だった）</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症の影響があった。</p>			

## 2 収支状況

(1) 収入状況(直近5カ年の決算)						単位：円	
項目	H29	H30	R元	R2	R3		
指定管理料	9,645,000	10,773,966	10,575,000	11,836,000	12,226,000		
自立支援給付費収入	57,978,124	57,317,268	56,642,571	57,213,896	54,902,536		
利用者負担金収入	182,682	146,560	144,107	138,314	162,244		
就労支援事業収入	2,432,166	2,835,470	3,227,650	2,634,489	2,438,868		
その他の収入	1,211,267	992,705	1,387,638	1,567,552	996,425		
収入合計	71,449,239	72,065,969	71,976,966	73,390,251	70,726,073		
補足説明							
(2) 支出状況(直近5カ年の決算)						単位：円	
項目	H29	H30	R元	R2	R3		
人件費	56,116,548	56,192,508	55,111,723	55,455,662	55,225,145		
事業費	4,540,794	4,204,658	4,323,664	3,715,812	3,719,126		
事務費	4,212,604	4,111,493	3,715,834	3,900,176	3,713,339		
就労支援事業費支出	2,432,166	2,835,470	3,227,650	2,634,489	2,438,868		
拠点区分間繰越金支出	3,000,000	4,000,000	4,700,000	6,000,000	5,300,000		
支出合計	70,302,112	71,344,129	71,078,871	71,706,139	70,396,478		
補足説明							
収支差額	1,147,127	721,840	898,095	1,684,112	329,595		

## 3 管理運営

施設の運営業務	開館時間	9：00～16：00		休館日	原則 土日、祝日、年末年始	
	管理体制	施設長 1名 看護師 1名 サービス管理責任者 1名 兼務 事務員 1名 嘱託医 1名 運転員 2名	<生活介護支援担当> 生活支援員 7名 <就労継続支援B型担当> 職業指導員 1名 生活支援員 2名 目標工賃達成指導員 1名			
職員研修	1 事業所内研修 2 法人研修 3 外部研修  朝夕に毎日の打ち合わせ、職員会議の場でのケース検討等を行うと共に、行動障害対応研修、ジョブコーチ研修など、各職員に合わせた研修に参加した。そのほかに、虐待防止研修、アンガーマネジメント研修などの権利擁護研修は、ほぼ全ての職員が受講した。					

施設の維持管理業務	<p>(1) 施設内清掃  ア 日常的な清掃、利用者降所後のアルコール消毒、登所前の清掃  イ 昼食前の消毒  ウ 年2回の専門業者における全館清掃（ワックス等）</p> <p>(2) 建物周囲（駐車場、門、外周、隣接地）の清掃、植栽管理、除草等の管理  ア 建物外周の目視による点検（毎日）と月1回の設備点検  イ 毎週火曜日、ボランティアによる植栽の管理及び除草（市内で新型コロナウイルス感染症が感染拡大した時期も外での作業のため継続して実施した）  ウ 隣接地（ゲートボール場、竹林、接道）の除草、地権者を交えての竹林剪定  ※夏期は、刈払機を使用した除草を実施  エ 排水ポンプ槽の毎月の点検と簡易清掃（職員）</p> <p>(3) A E D、保有車両の点検  ア A E Dの日常点検  イ 保有車両に対し、日常点検、法定点検、月1回点検項目に沿った点検</p> <p>(4) P Cやネットワークの保守  セキュリティ等の対策を法人情報機器担当者と協働で行っている。</p> <p>(5) その他  排水ポンプ槽の清掃管理、消防設備、空調機器、施設警備、複写機等は業者に委託して保守点検している。</p>
指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況	企画提案内容
	1 新たな施設外就労先の開始と地域交流 2 一般就労への促進 3 感染予防対策強化
	企画提案内容の実施状況
	1 新たな施設外就労先の開始と地域交流 NPO法人きっちん・こすもすが運営する鷲宮東コミュニティセンター内のきっちん・こすもすですホールの仕事を行い、お客さんとの交流もしている。また、きっちん・こすもす一部スペースを借りて、当施設の他、他施設の自主製品を含め幅広く展示販売した。 2 一般就労への促進 埼玉県就業サポートネットワークと連携して、B型事業所からの就労支援モデル事業に参加し、清久地区の工場にて就職活動を行った。結果、就労までは至らなかったが、あきらめずチャレンジをしていく。 3 感染予防対策強化 全利用者にマスク着用の促しや練習、分散昼食、パーテーション設置、昼食介助中のフェイスシールド・ガウンエプロンの装着、利用者降所時の全フロアの床を含めた消毒など、市内の感染状況に応じて実施の強弱を付けながら一部の利用者と共に取り組んでいる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 企画提案内容が予定通り実施されている
	<input type="checkbox"/> 随意指定のため企画提案はない
	<input type="checkbox"/> 企画提案内容が予定通り実施されていない
理由	
今後実施予定の企画提案内容	
利用者満足度向上への取組み	<p>(1) 毎日の朝会夕会の場で、利用者からの意見要望を聞き取る時間をつくっている。</p> <p>(2) 利用者で組織する自治会を組織して、あゆみの郷で気になっていること、やりたい行事等を協議したり、アンケートを取ったりして要望を聞いている。</p> <p>(3) 要望を個別支援計画に反映させ、サービスの検証をケース会議等で検討している。</p> <p>(4) 利用者の家族とは、日々の連絡帳や送迎時の申し送りを通してコミュニケーションを心掛けると共に、年1回書面でアンケートを実施してサービスの事、利用者支援の事などを幅広くお聞きする機会を作っている。</p>

#### 4 その他

<p>情報提供・広報活動に関する取組み</p>	<p>1 施設便りの発行。また、あゆみの郷の活動（アルミ缶、段ボール回収など）を周辺の自治会に紹介する手紙を各戸に回覧した。その結果、アルミ缶の地域住民からの回収率が上がった。                  2 鷺宮東コミュニティセンター内のきっちん・こすもすでは、飲食店のホールの仕事を施設外実習で行っており、来ていただいているお客さんとの交流もしている。                  3 運営や支援方法、または制度に関することについて、他事業所と必要な情報交換を行い、質の向上を目指した。</p> <p>※市内の行事、各団体の行事が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と重なり、中止となった。</p>		
<p>個人情報保護に関する取組み</p>	<p>1 職員会議等で個人情報に対する理解と自覚、意識の徹底を図った。                  2 個人の情報に関する資料については、キャビネットに保管。持ち出しは原則禁止とし、必要があつて持ち出す場合には施設長の判断によることにし、家族、利用者の承諾を得ることとしている。また、使用时以外は保管場所の施錠をした。                  3 職員採用時には、久喜市及び法人の「個人情報保護に関する誓約書」について説明し、署名してもらっている。</p>		
<p>危機管理に関する取組み</p>	<p>1 年3回の避難訓練と、総合避難訓練を実施。風水害を想定した避難訓練を実施した。                  2 マニュアルの整備（リスク管理マニュアル、防災マニュアル、障害者施設災害マニュアル）                  3 水害対策としてデータが入っているサーバーを高い位置に移設した。                  4 防犯対策として「株式会社セコム」にセキュリティを委託した。                  5 毎日の点検を実施している。（火元、施錠、敷地内外の設備等の確認）</p>		
<p>市の監査状況</p>	<p>実施日</p>	<p>実施場所</p>	<p>監査結果</p>
	<p>令和4年1月13日</p>	<p>久喜市あゆみの郷</p>	<p>指摘事項無し</p>

## 5 総合評価

施設所管課の 一次評価	A <input type="checkbox"/>	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B <input checked="" type="checkbox"/>	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C <input type="checkbox"/>	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D <input type="checkbox"/>	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

### 施設所管課の判断理由

- ・生活介護と就労継続支援B型の2つのサービスを提供する施設として、それぞれの利用者が利用しやすい環境づくりが行われており、利用者及び保護者からのアンケートからも円滑な施設運営を行っていることが伺える。利用者及び保護者からのニーズに的確に応え、積極的に事業運営に取り組んでおり、評価できる。
- ・新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中、新たに施設外就労先を広げ、自主製品の販売を行い利用者の意欲向上に繋げており、評価できる。
- ・施設外就労等を積極的に取り入れ、利用者の就労に対する意識向上に貢献している。
- ・施設の運営業務、施設の維持管理業務全般にわたり、適切に行われている。
- ・防災設備等の点検等、緊急時への配慮が十分なされている。
- ・施設で栽培した野菜等を施設が設置した無人販売所で販売しているが、近隣住民から好評をいただいている。また施設の運営に多数の地域ボランティアの方から協力をいただいております、地域との関わりも良好であると伺える。

公の施設管理運営 検討委員会の 二次評価	A <input type="checkbox"/>	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B <input checked="" type="checkbox"/>	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C <input type="checkbox"/>	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D <input type="checkbox"/>	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

### 公の施設管理運営検討委員会の意見

- ・施設の運営に地域ボランティアの協力を得ており、アルミ缶、ダンボール回収を地元の協力を得て行うなど、地域に根ざした施設づくりが図られている。
- ・利用者で作る自治会を組織するなど利用者の自主性を向上させる取組みを行うとともに、施設外就労を行うなど就労支援を積極的に行っている。
- ・利用者の家族との連絡帳や送迎時の申し送りを通じたコミュニケーションを通じ、満足度の高いサービス提供に努めている。